

2016年4月18日
京成電鉄株式会社
北総鉄道株式会社

千葉ニュータウン中央駅で開催する「ほくそう春まつり」にあわせて

臨時列車「ほくそう春まつり号」を運転します

4月24日（日）東成田～千葉ニュータウン中央間（京成高砂経由）で運転

京成グループの京成電鉄（本社：千葉県市川市、社長：三枝 紀生）と、北総鉄道（本社：千葉県鎌ヶ谷市、社長：平田 憲一郎）では、4月24日（日）に千葉ニュータウン中央駅で開催する「都心直通25周年記念～BMKお客様感謝～ほくそう春まつり」にあわせて、臨時列車「ほくそう春まつり号」を運転します。

「ほくそう春まつり号」は、2009年に、北総鉄道の開業30周年記念として特別に運転したところ大変好評であったことから、ほくそう春まつり開催にあわせ運転しており、今年で7回目になります。

今回は京成線の東成田から「快速 千葉ニュータウン中央行」として京成津田沼までの各駅と、船橋競馬場、京成船橋、東中山、京成八幡、京成小岩、京成高砂、東松戸、新鎌ヶ谷に停車し、「ほくそう春まつり」会場である千葉ニュータウン中央に向かいます。

使用車両は北総鉄道9000形で、前面に「ほくそう春まつり」PR用ヘッドマークを装着して京成線、北総線内を運転します。なお、9000形が東成田駅に入線するのは今回が初めてです。

「ほくそう春まつり号」は、乗車区間の乗車券または定期券をお持ちであれば、どなた様もご乗車いただけます。事前の予約等は必要ありません。

また、「ほくそう春まつり号」に新鎌ヶ谷から千葉ニュータウン中央間を、ご乗車されたお客様に「ほくそう春まつり号乗車記念証明書」をプレゼントします。

臨時列車「ほくそう春まつり号」の運転に関する詳細は、次頁のとおりです。



【写真】

臨時列車「ほくそう春まつり号」として
運転予定の北総鉄道9000形

「ほくそう春まつり号」の運転について

1. 運転日

2016年4月24日（日）

2. 主な停車駅及び運転時刻

停車駅	東成田	京成成田	京成 津田沼	京成船橋	京成高砂	東松戸	新鎌ヶ谷	千葉 NT 中央
発着時刻	9:55 発	10:05 発	10:45 発	10:50 発	11:20 発	11:27 発	11:32 発	11:41 着

3. 使用車両

北総鉄道9000形（8両編成）

4. 乗車方法

乗車区間の乗車券または定期券をお持ちのお客様は、どなた様もご乗車いただけます。
なお、事前の予約等の必要はありません。

※新鎌ヶ谷から千葉ニュータウン中央間を、ご乗車されたお客様に、もれなく
「ほくそう春まつり号乗車記念証明書」をプレゼントします。

※満員の場合は、ご乗車できない場合があります。予めご了承ください。

5. お客様のお問合せ先

京成お客様ダイヤル	TEL 0570-081-160（9:00～18:00）
北総鉄道 運輸部営業課	TEL 047-445-1901（9:30～17:30）

6. その他

現在、北総鉄道7300形・7500形・9000形・9200形車両に「ほくそう春まつり」PR用ヘッドマークを掲出し、イベント告知をしています。

【ご参考】北総鉄道9000形車両について

1984年3月小室～千葉ニュータウン中央間の開業にあわせてデビューした車両で、当時の形式は2000形でした。

メカニズム的には、界磁チョップパ制御方式、電力回生ブレーキなど、同時期にデビューした他社の新鋭車両と同等の装備に、スマートなセミステンレスボディを纏っています。

デビュー当初は6両編成でしたが、1991年3月の都心直通運転開始にあわせて、中間車2両を増備して8両編成となり、形式も1994年に現在の9000形になりました。

当初は2編成あった9000形ですが、現在は1編成のみ活躍しています。

以上